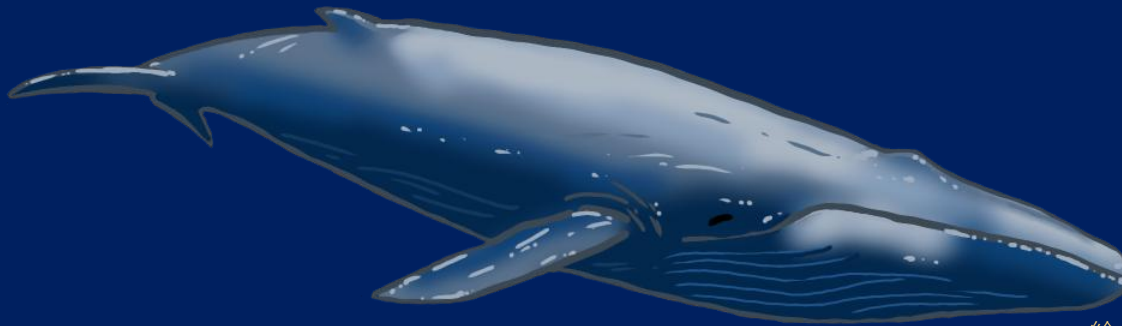


# 帯広市民大学講座 日本の捕鯨 過去・現在・未来

講師／ロメロ イサミ（帯広畜産大学准教授）  
篠崎 真太郎（帯広畜産大学大学院生）



絵: 菊池しゅき

2019年に日本は、国際捕鯨委員会 (IWC) から脱退し、約31年ぶりに商業捕鯨を再開しました。現在、規模は小さいですが、流通と消費が回復し、産業基盤の強化が進められています。

本講座では、外交史を中心に、戦後の捕鯨産業の再開について説明したあと、釧路市を軸に現在の捕鯨産業と今後の展望について概観します。

## 【申し込み・問い合わせ】

帯広市教育委員会生涯学習文化課 (対応時間: 月～金9:00～17:30)

電話: 0155-65-4192

Email: [social\\_educate@city.obihiro.hokkaido.jp](mailto:social_educate@city.obihiro.hokkaido.jp)

【主催】国立大学法人北海道国立大学機構帯広畜産大学／帯広市教育委員会

【日程】10月24日（土）

14:00～16:00 (開場:13:30)

【会場】とかちプラザ視聴覚室

北海道帯広市西4条南13丁目1番地

定員: 50人 入場無料



帯広市民大学講座HP